

呼吸器内科 *Respiratory Medicine*

1. スタッフ構成

○中西 徳彦(院長、経営改革推進本部長)

1986年岡山大学医学部卒

専門分野:気管支喘息、間質性肺炎、慢性閉塞性肺疾患、肺感染症、睡眠時無呼吸症候群、呼吸不全全般

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医、日本アレルギー学会アレルギー専門医・認定指導医、ICD制度協議会インфекションコントロールドクター、日本結核・非結核性抗酸菌症学会指導医、厚生労働省臨床研修指導医

○井上 考司(主任部長、救命救急センター副センター長、がん治療センター副センター長、感染制御部長、がんゲノム室長補佐)

1996年鹿児島大学医学部卒

専門分野:肺癌、肺感染症、呼吸器救急疾患、その他、呼吸器・悪性腫瘍・感染症全般

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本感染症学会感染症専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、ICD制度協議会インфекションコントロールドクター、日本結核・非結核性抗酸菌症学会指導医、厚生労働省臨床研修指導医

○勝田 知也(部長)

1999年岡山大学医学部卒

専門分野:間質性肺炎、呼吸不全、喘息、慢性閉塞性肺疾患、良性呼吸器疾患全般

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本医師会認定産業医、厚生労働省臨床研修指導医

○橘 さやか(部長)

2007年愛媛大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医、厚生労働省臨床研修指導医

○中村 尚季(医長)

2012年岡山大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

○中村 純也(医長)

2014年弘前大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

資格:日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○能津 昌平(医長)

2016年愛媛大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

資格:日本専門医機構内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医

○濱田 徹(医長、地域医療キャリア形成支援センター勤務)

2016年自治医科大学卒

専門分野:呼吸器疾患全般

○相原 健人(内科専門研修プログラム専攻医)

2020年愛媛大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

○宗石 翔(専攻医)

2021年岡山大学医学部卒

専門分野:呼吸器疾患全般

○切土 博仁(専攻医)

2021年川崎医科大学卒

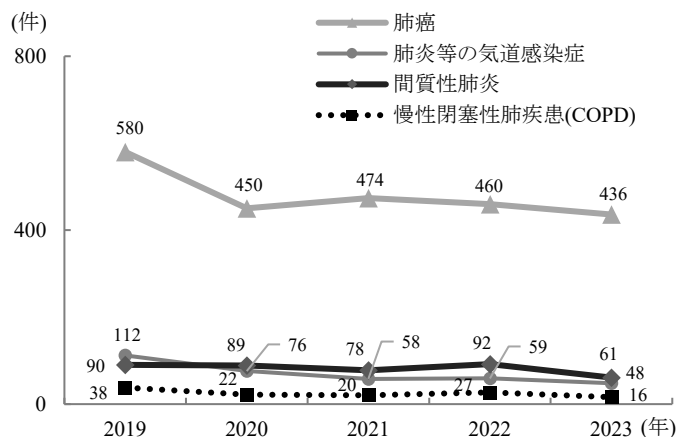
専門分野:呼吸器疾患全般

2. 実績

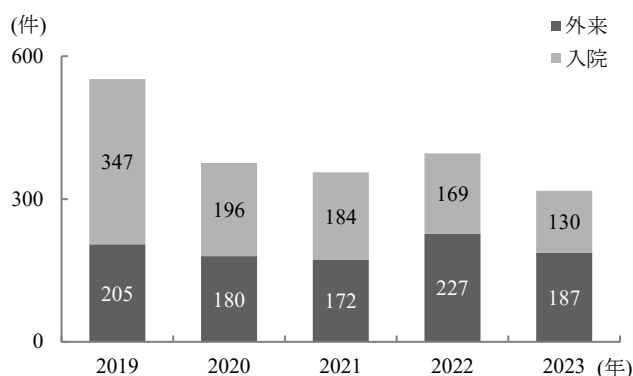
■ 疾患別入院患者数

疾患名	患者数
肺癌	436
その他の肺腫瘍	10
胸膜中皮腫	1
縦隔腫瘍	2
肺炎等の気道感染症	48
胸部異常陰影	1
膿胸・肺膿瘍	33
抗酸菌症(結核・非結核性)	11
胸膜炎	10
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	16
気管支拡張症	6
気管支喘息	16
間質性肺炎	61
過敏性肺炎	6
サルコイドーシス	3
呼吸不全	26
気胸	40
敗血症	3
気道出血	19
心不全	3
COVID-19	72
膠原病・血管炎	3
その他	21
合計	847

■ 疾患別入院患者数の推移



■ 気管支鏡検査実施件数の推移



3. 2024 年度目標

- (1) 愛媛医療圏の最後の砦となる診療意識
- (2) 病診連携の強化
- (3) コメディカルとの連帯強化
- (4) 十分なインフォームドコンセントによる相互理解の向上
- (5) 積極的な学会発表、論文執筆
- (6) 濃厚な研修指導
- (7) 地域診療支援
- (8) 症例カンファレンスの充実
- (9) 多施設共同研究への協力

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 中西徳彦、森高智典、井上考司、勝田知也、橘さやか、近藤晴香、中村純也、能津昌平。肺癌化学療法目的に入院した患者の免疫チェックポイント阻害薬の有無とサルコペニアの有無による予後の比較。第 63 回日本呼吸器学会学術講演会。東京 (2023.4.28-30)
2. 橘さやか、相原健人、能津昌平、中村純也、近藤晴香、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。気管支鏡検査で診断した肺放線菌症 6 例の検討。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)
3. 井上考司、勝田知也、橘さやか、近藤晴香、中村純也、能津昌平、相原健人、中西徳彦、森高智典。薬剤性肺障害における気管支鏡検査の検討。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)
4. 能津昌平、相原健人、中村純也、近藤晴香、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。CEA 上昇を契機に診断されたアレルギー性気管支肺アスペルギルス症の 1 例。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)

5. 相原健人、勝田知也、能津昌平、中村純也、近藤晴香、橘さやか、井上考司、中西徳彦、森高智典。胃癌術後 7 年経過して癌性リンパ管症で再発した 1 例。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)
6. 中村純也、相原健人、能津昌平、近藤晴香、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。気管支鏡検査で気道出血の出血源同定、活動性評価に有用であった 2 例。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)
7. 近藤晴香、中西徳彦、相原健人、能津昌平、中村純也、橘さやか、勝田知也、井上考司、森高智典。気管支鏡で診断したシェーグレン症候群合併結節性肺アミロイドーシスの 1 例。第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。横浜 (2023.6.29-30)
8. 遠藤優輝、井上考司、水口吉晃、能津昌平、中村純也、近藤晴香、橘さやか、勝田知也、森高智典、中西徳彦。オシメルチニブ肺障害後にエルロチニブ+ラムシルマブで治療を行った EGFR 変異陽性非小細胞肺癌の 2 例。第 61 回日本肺癌学会中国・四国支部学術集会。香川 (2023.7.15-16)
9. 橘さやか。その息切れ、本当に年のせい?COPD かも!?(市民公開講座)。第 68 回日本呼吸器学会中国・四国地方会。香川 (2023.7.15-16)
10. 浅井雅彦、中村純也、水口吉晃、能津昌平、近藤晴香、橘さやか、勝田知也、井上考司、森高智典、中西徳彦。消化器内科とのカンファレンスを繰り返すことで診断・治療に至った左下葉肺癌の 1 例。日本内科学会第 128 回四国地方会。高知 (2023.7.23)
11. 勝田知也、中西徳彦、濱田徹、水口吉晃。臨床的寛解を得られた重症喘息患者におけるベンラリズマブの 3 か月間隔での投与の効果と安全性。第 72 回日本アレルギー学会学術大会。東京 (2023.10.20-22)
12. 岡部珠里、中西徳彦、森高智典、井上考司、勝田知也、橘さやか、近藤晴香、中村純也、能津昌平、水口吉晃。視力障害を契機に MPO-ANCA 陽性 ANCA 関連血管炎と診断された 1 例。日本内科学会第 129 回四国地方会。香川 (2023.12.3)
13. 栢原末帆、近藤晴香、能津昌平、中村純也、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。再喫煙を契機に発症した急性好酸球性肺炎の 1 例。日本内科学会第 129 回四国地方会。香川 (2023.12.3)
14. 齋藤舞、能津昌平、水口吉晃、中村純也、近藤晴香、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。右上葉多形癌 cT4N3M0 cStageIII C に対して PACIFIC 試験レジメンを用いた 1 例。第 69 回日本呼吸器学会中国・四国地方会。徳島 (2023.12.16-17)
15. 谷口慎平、橘さやか、水口吉晃、能津昌平、中村純也、近藤晴香、勝田知也、井上考司、中西徳彦、森高智典。薬剤性肺障害の治療中に *Listeria monocytogenes* による敗血症・髄膜炎を発症した 1 例。第 69 回日本呼吸器学会中国・四国地方会。徳島 (2023.12.16-17)

(2) 論文・著書

1. Maya Plantilia, Shohei Nozu, Norihiko Nakanishi, Yoshihiro Ishimaru. A case of Rasmussen's aneurysm caused by pulmonary nontuberculous mycobacterium. *Respirology Case Reports* 11(3). e0966 (2023.3)
2. Kazuhiko Saeki, Norihiko Nakanishi, Kojiro Morimoto, Junya Nakamura, Haruka Kondo, Sayaka Tachibana, Tomoya Katsuta, Koji Inoue, Tomonori Moritaka. Complete Regression of Endobronchial Carcinoid Tumor after an Endoscopic Biopsy. *Internal Medicine* 62(22). 3387-3391 (2023)
3. Toru Hamada, Tomoya Katsuta, Kento Aibara, Shohei Nozu, Junya Nakamura, Haruka Kondo, Sayaka Tachibana, Koji Inoue, Norihiko Nakanishi, Tomonori Moritaka. Mepolizumab in allergic bronchopulmonary aspergillosis complicated by infection. *Respiratory Medicine Case Reports* 45. 101890 (2023)
4. 中西徳彦。成人型ランゲルハンス細胞組織球症。今日の治療指針 2023 年版 私はどう治療している 321-322 (2023)
5. 吉田果央、井上考司、勝田知也、橘さやか、近藤晴香、中村純也、能津昌平、相原健人、中西徳彦、森高智典。左側 IIIA 期非小細胞肺癌に対する化学放射線療法後 durvalumab 後の切除で病理学的完全奏功を確認し得た右側 IIA 期非小細胞肺癌の 1 例。肺癌 63(4). 302-307 (2023)